

平成30年度 全九州高等学校体育大会
第6回 全九州高等学校少林寺拳法競技大会

実 施 要 項



2018

主 催 九州高等学校体育連盟

宮 崎 県 教 育 委 員 会

後 援 公益財団法人宮崎県体育協会

宮 崎 市 教 育 委 員 会

主 管 宮 崎 県 高 等 学 校 体 育 連 盟

宮 崎 県 少 林 寺 拳 法 連 盟

平成30年度 全九州高等学校体育大会

第6回 全九州高等学校少林寺拳法大会

1 期日・会場

(1) 開会式 日 時 平成30年6月16日(土) 15時00分
会場 KIRISHIMA ツワブキ武道館 主道場
住所 〒889-2521 宮崎市大字熊野 2206-1
電話番号 0985-58-3213

(2) 競技 日 時 平成30年6月16日(土) 15時30分～17時30分
平成30年6月17日(日) 9時00分～15時00分
会場 KIRISHIMA ツワブキ武道館 主道場
住所 〒889-2521 宮崎市大字熊野 2206-1
電話番号 0985-58-3213

(3) 閉会式 日 時 平成30年6月17日(日) 14時00分
会場 KIRISHIMA ツワブキ武道館 主道場
住所 〒889-2521 宮崎市大字熊野 2206-1
電話番号 0985-58-3213

(4) 諸会議

会議名	日 時	会場・住所
専門委員長会議	平成30年6月16日(土) 12時30分	KIRISHIMA ツワブキ武道館 柔道場内会議室
監督・引率者会議	平成30年6月16日(土) 14時	KIRISHIMA ツワブキ武道館 柔道場

2 競技規則・方法

男女別に次の種目とし、種目ごとの構成・人数・演武時間を次のように定める。なお、組演武(自由)に関しては、競技Ⅰおよび競技Ⅱを実施する。

- (1) 団体演武の部(自由) … 6人 1分30秒～2分
- (2) 組演武の部(規定) … 2人 1分30秒～2分
- 組演武の部(自由)
- 競技Ⅰ：自由 … 2人 1分30秒～2分
- 競技Ⅱ：規定 … 2人 時間制限なし
- (3) 単独演武の部(規定) … 1人 1分00秒～1分15秒
- 単独演武の部(自由) … 1人 1分00秒～1分15秒

注1：組み合わせの資格差は設けない。

注2：3人による演武(2人掛)は認めない。

注3：団体演武および組演武は同一高校の生徒とする

注4：組演武（規定）および単独演武（規定）については「3 競技規則・方法(4)」に定める通りとする。また、組演武（自由）の規定内容については、「3 競技規則・方法(5)」に定める通りとする。

- (4) 「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。なお、男女混合組み合わせは、不可とする。
- (5) 団体演武のみ、組演武または単独演武と兼ねて出場できる。
- (6) 参加申し込み時に登録した者以外の者の出場はできない。
ただし、団体演武については8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。
- (7) 組演武（規定）競技・単独演武（規定）競技については、構成の最初に入れて順序通り演武を行う。
規定種目は平成30年3月の全国選抜大会で実施した種目を指定する。

【規定組演武】

- 1 外押受突（3級）
- 2 片手寄抜（5級）
- 3 逆小手（5級）
- 4 上受蹴（表・裏）
- 5 下受順蹴（5級）
- 6 片手送小手（4級）

【規定単独演武】

- 1 天地拳第一系（6級）
- 2 十字受蹴（3級）
- 3 打上突（裏・表）
- 4 片手寄抜（5級）
- 5 天地拳第3系（3級）
- 6 天地拳第4系（3級）

組演武（規定）・単独演武（規定）については、次の規定を設ける。

①規定通り実施されなかった場合は失格とする。

②H24.9.1施行（大会規則改訂）により、技の使用について以下の許容範囲を設ける。

演武者が、「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。また、演武者が、「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

- (8) 組演武（自由）競技Ⅱは「規定演武」を行う。

ア 演武内容は、指定する「技」を行う。

*公認のボディプロテクター（二重構造の胴）を装着すること。尚、防具については、正常な物を使用し、欠陥や故障状態にあるものを装着しての出場は認めない。

*演武は、指定された技を指定した順に行う。（双方は行わない）尚、使い方は昇格考試と同様に、どちらかが「1.3.5」を行い、どちらかが「2.4.6」を行う。

イ 指定技については、以下のものとする。

【予選競技Ⅱ規定技】（全国総体要項に準ずる）

- | | | | | |
|----------|----|-----|--------|--------|
| 1 突天一 | 3級 | 天王拳 | 選手A 攻者 | 選手B 守者 |
| 2 切抜（外） | 4級 | 龍王拳 | 選手A 守者 | 選手B 攻者 |
| 3 半轉身蹴 | 2級 | 三合拳 | 選手A 攻者 | 選手B 守者 |
| 4 内受蹴（表） | 3級 | 仁王拳 | 選手A 守者 | 選手B 攻者 |
| 5 片手送小手 | 4級 | 龍華拳 | 選手A 攻者 | 選手B 守者 |
| 6 外押受突 | 3級 | 仁王拳 | 選手A 守者 | 選手B 攻者 |

競技Ⅱ「規定演武」については、次の規定を設ける。

①指定以外の技を行った場合は、失格とする。

②指定技の順序が違った場合は、失格とする。

③指定された以外の連反攻等を行った場合は、総合点より10点減点を行う。

(9) 組演武（自由）の表彰選考は、競技Ⅰ・Ⅱの合算で行う。

3 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者としそれが外部指導者の場合は傷害・賠償責任者保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。
- (3) 但し、各県における規定が定められ、本基準内であれば、その規定に従うものとする。

4 参加資格

- (1) 参加者は各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得た者に限る。
- (2) 一般財団法人少林寺拳法連盟への年度登録が完了していること。
- (3) 年齢は平成11年（1999年）4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成については、全日制・定時制・通信制の混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象になる学校については当該校を含む合同チームを認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる。）ただし一家転住等やむを得ない場合は、所属県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場選手は予め健康診断をうけ、学校長および所属県高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

5 参加制限

- (1) 団体演武 ア 各県男女1チームとする。
イ 1チームの人数は選手6名と補欠2名以内とする。
- (2) 組演武 各県男女それぞれ2組（4人）とする。
- (3) 単独演武 各県男女それぞれ2人とする。

6 参加申し込み

- (1) 申込締切日 平成30年6月7日（木）
- (2) 申込方法 所定の参加申込書により3部作成し各県高体連少林寺拳法専門部に提出する。
各県専門委員長は1部を各県高体連の控えとし、2部を宿泊申し込みとともに郵送すること。
- (3) 申込先

〒882-0863 宮崎県延岡市緑ヶ丘1丁目8-1
宮崎県立延岡工業高等学校 西川和弘
TEL 0982-33-3323 FAX 0982-33-3324 携帯 090-9724-5309

*個人情報に関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

7 参加負担金

団体演武の部 1チーム 18,000円
単独演武の部・組演武の部 1名 1,800円

納入方法 各県専門委員長が、下記口座に6月7日(木)までに振り込むこと。

振込先

ゆうちょ銀行	記号 17330
	番号 2 1 7 5 0 6 9 1
名義	宮崎県高体連少林寺拳法専門部
	専門委員長 西川和弘

8 組合せ 宮崎県高等学校体育連盟で行う。原則として開催県高体連理事長が同席する。

9 表彰

- (1) 男女各種目3位まで表彰する。各種目とも第3位まで賞状を授与する。
- (2) 男女、県の総合得点により1県を総合優勝とし、優勝旗と賞状を授与する。
・各種目の得点は、1位に3点、2位に2点、3位に1点とする。ただし各種目において出場数が3に満たない場合は、3からの欠数を得点より減じる。

10 組み合わせ

抽選は、宮崎県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部で行う。

11 宿泊

- (1) 参加者の宿舎は大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割り当ては大会事務局が行う。
- (2) 所定の宿泊申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、3部作成すること。
なお、1部は当該県高体連控えとし、2部を各県高体連競技専門部が取りまとめ、参加申込書と同封し送付すること。
- (3) 宿泊費は、1人あたり1泊2食8,000円(税サービス料込)を上限とし、昼食弁当代600円(税込み)を上限とする。宿舎は、業者で決定し各校に連絡する。
- (4) 宿舎決定後の宿泊人数の変更について
宿泊人数の変更については、当該校の引率責任者が直接、宿舎へ連絡を取り、相互で確認すること。
- (5) 宿泊等の詳細に関しては、旅行業者の案内にて、5月中に各県の専門委員長宛に郵送する。

12 参加上の注意

- (1) 所属県名、学校名を記載したゼッケンをつけること。(大きさはB5～A4サイズ程度)また、道衣以外のもの(例:組演武(自由)の競技Ⅱ以外での胴、はちまき、ワッペン)の着用は禁止する。
- (2) 参加選手は、必ず健康保険証を持参すること。競技中の病気・傷害等の応急処置は主催者で行うがその後の責任は負わない。
- (3) その種目において棄権した選手は、その後の競技に出場することはできない。
- (4) 選手および監督・引率者は、監督・引率者会議、開会式から閉会式まで、原則として全日程に参加すること。

13 県専門委員長へ確認

各県の専門委員長は、県大会の日程の関係で申し込みが遅れる場合はあらかじめ連絡すること。

《連絡先》宮崎県高体連少林寺拳法専門部 西川和弘

TEL 0982-33-3323 FAX0982-33-3324 携帯 090-9724-5309